
足立区 視力障害者福祉協会

ADACHI 障がい者アート展



エンゼルフィッシュ

原則子

点字の文字が書かれている紙で折りました。
白なので黒マジックで縞模様をいれてみました。
紙が堅いので形を作るのに苦労しました。



キジ

原 則子

日本の国鳥なので折ってみました。頭の上の長い剣が特徴です。
足の部分が立つようにするのが難しかったです。



コースター

原 則子

バラの花にも見えますね。麦茶・アイスコーヒーなどお客様に。
今年の夏は八角形の色とりどりのコースターが活躍しました。



アイスブラント

山根 佳代子

リックラックリボンというかなり優れもののリボンがあります。そのリボンを使い、ビーズを入れながら縫っていきます。針の刺し方でリボンの向きが変わります。ちょうちょが並んでいるように縫われていき、その間にビーズが入っていくのでとてもゴージャスになります。リボンの張り具合で出来上がりも変わってくるので、緊張しながら縫っていました。



ハロウィンリース

山根 佳代子

ハワイアンリボンレイに出会い4年目になります。

今回は、ハロウィンリースに挑戦しました。まずは土台と各パーツ作ります。

ハロウィンと言えばかぼちゃです。かぼちゃは、1本のリボンの縫い方を変え、丸みをつけながら糸を引き、形にしていきます。ヘタの部分は、別に糸をからげて行きながら作り、かぼちゃに付けます。今回は土台が大きいので、葉っぱが約600枚以上はありました。葉っぱのカットや色合わせは先生やガイドさんのお力をお借りしました。完成まで約8時間かかり、かなりの疲労感はありましたが、やはりできあがると嬉しさはひとしおです。



ボトルデコレーション

荻野 美恵子

ハワイアンリボンレイに出会い、素敵な先生との出会いがあり、リボンの魅力にはまってしまいました。先生やガイドさんにサポートしていただきながら、楽しく作品を作っています。リボンの種類の多さにもびっくりです。



ハロウィンリース

荻野 美恵子

ハワイアンリボンレイに出会い、素敵な先生との出会いがあり、リボンの魅力にはまってしまいました。先生やガイドさんにサポートしていただきながら、楽しく作品を作っています。リボンの種類の多さにもびっくりです。



お地蔵さま

瀬尾 義雄

種田山頭火のおおらかな句を黒地に白で工夫して書きました。



初秋

荻野 美恵子

これから深まっていく秋を思いながら生けてみました。



生け花

生亀 直美

無心で生ける時間がとても心豊かになれること、
とにかく楽しい時間です。部屋に花がある生活は素晴らしい。



生け花

田中 志津江

月に1度の生け花は、
皆さんに会える私の楽しみであり生きがいになっています。



生け花

長谷川 紀和子

お花を生けている時はとても楽しいです。家に帰ってつぼみだった花が開いているのを見てお花も生きているんだ、自分も頑張らなくてはと元気をもらいます。



生け花

宇都宮 繁雄

侍になったつもりで生ける、昔は日本独特だったが、
今は世界のものになった。



大阪城

田村 勝造

実際の大阪城は見たことはありません。
かつて見た写真を想像して材料の木片を貼り付け制作しました。